KAWADA FEATHER Co.,Ltd

2020年10月16日 講演資料

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

テーマ　羽毛を継なぐ

1. 弊社と講師の紹介
2. J-クレジットへの取り組み
3. 環境貢献への取り組み

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

1.　弊社と講師の紹介

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

①創業1891年

②羽毛の素材メーカー

海外から原料羽毛を輸入
三重県明和町で洗浄及び選別
アパレルや寝装会社に精製羽毛を販売

③世界No.1の技術力

世界で最も綺麗で安心・安全の羽毛を供給～羽毛は無味無臭～
羽毛業界では国際的に認知されている

掛けふとん用の羽毛

ダウンジャケット用の羽毛

冒険家 三浦 雄一郎 氏
株式会社ゴールドウイン様より

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

河田　敏勝
Kawada Toshikatsu
河田フェザー株式会社
代表取締役社長
医学博士

帝人株式会社を経て、1985年1月に河田フェザー株式会社に入社。同年5月にはコロラド州立大学にてMBAを学ぶ。その後三重大学にて博士（医学）を取得。

1986年に帰国後、同社の羽毛部門管理責任者に就任。
羽毛の機械技術を学び、技術の理論化再構築を計る。

河田フェザー創業100周年となる1990年に本社工場を
水と気候に恵まれた自然豊かな明和町に移転し、
工場責任者に就任。

2007年4月より代表取締役社長に就任。
2008年6月より国際羽毛協会 副会長に就任。
2017年5月より日本羽毛製品協同組合 理事長に就任。

河田　勝幸
Kawada Katsuyuki
河田フェザー株式会社
秘書室　秘書室長
米国公認会計士（科目合格）

携帯　：080-3441-0024
メール：hs@kawada.net

2012年より株式会社東京コンサルティングファームにてインド法人取締役としてインド法人へ所属し、日系企業の進出案件や進出後の経営コンサルティングサービスを提供。

2015年よりTata Toyo Radiator Limited（東証一部 株式会社ティラド インド公開会社）の社外取締役を兼任。

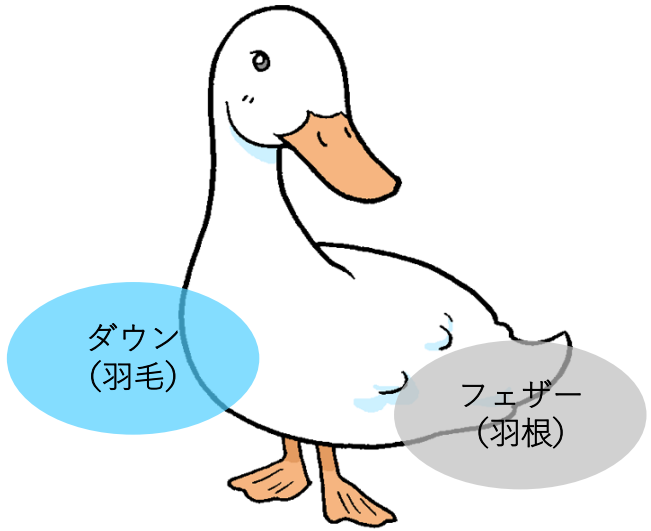
2016年5月よりデロイト トウシュ トーマツの中国深セン事務所に所属し、日系自動車およびOA企業に対する税務及び税関関連サービス等を提供。

2019年7月より河田フェザー株式会社 秘書室長に就任。
2020年1月より国際羽毛協会 理事に就任。

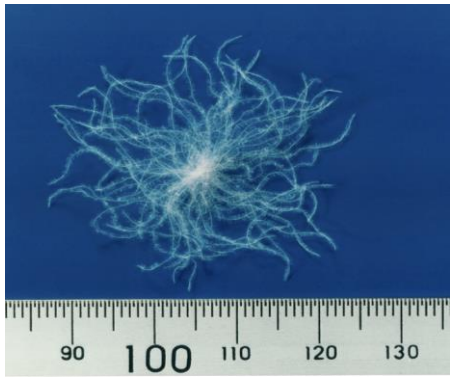
©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

羽毛って何？



・フェザー（羽根）
フェザーは胸からお腹の部分以外に多く生えており、外から体を守る、いわば水鳥の上着にあたります。
体を守るためにフェザーは太く硬い羽枝でできており、平面的で丈夫な構造をしています。



・ダウン（羽毛）
タンポポの綿毛のようなダウンは、一羽の**水鳥のみ（ダックやグース）**からたった**10ｇしか**取れない貴重な**天産物**です。水鳥のお肉を食用に加工する際に捨てられてしまう羽毛を回収し、精製加工することによってダウンという素材となります。
水鳥の大切な内臓を冷たい水から守るために、水に触れる胸からお腹を中心に生えています。それゆえ、ダウンは保温と吸放湿性が非常に高く、快適な温度を一定に保ってくれる、いわば水鳥の肌着にあたります。

参考画像：改訂版・羽毛寝具要覧
（発行者：日本羽毛製品協同組合）

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

2.　J-クレジットへの取り組み

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

羽毛リサイクル工場における高効率ボイラー導入による CO2削減プロジェクト

①重油使用ボイラーからLPガス使用ボイラーへ

・J-クレジット制度(2015年)の活用
　→対象額の1/3を補助金負担
　→ソフト支援事業を活用して無料で登録申請

②Co2排出量削減

・3台から2台へ台数削減、燃焼レベルを２段階から自由調整可能へ
・190t-CO2 (2015/11/18-2019/3/31)
・杉の木約13,490本が1年間に吸収するCO2量に相当

③J-クレジット認証委員会へクレジット認証申請中

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

プロジェクト参加のきっかけ

①羽毛と環境

・猛暑化と台風発生数の増加

②自然、社会、人に優しい羽毛を目指して

・UMOUプロジェクト ✕ 全国の社会福祉協議会
　→2013年三重県環境大賞を受賞
・グリーンダウンプロジェクトの発足（2015年～）

リンク https://www.gdp.or.jp

③LPガスの普及

・10年プロジェクト～声がけから導入まで～

不要になった羽毛製品を
回収しリサイクルへ

障害福祉サービス事業所
「ありんこ」様による羽毛製
品の解体

ダウンジャケットや
羽毛ふとんに再利用

大台ケ原の還元力の強い
超軟水で羽毛を洗浄機で
研ぎ洗い

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

今後の活動

①クレジット認証後

・三重県環境対策課へ寄付（三重県とこわか国体への協力）

②中小企業向けScience Based Targetsへの申請

・現在申請準備中

・承認後、羽毛業界での世界初参加

SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

https://sciencebasedtargets.org より

③リサイクル羽毛プロジェクトの啓発

・「SDGs未来都市」志摩市との羽毛ふとんの資源化に関するパートナーシップ協定の締結（羽毛ふとんの回収）

・行政及び企業向けSDGsオンライン勉強会の開催（全国20回以上/2020年6-9月）

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

3.　環境貢献への取り組み

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

①方針～CO2削減と炭素固定化推進～

- 羽毛の約50%は炭素でできている

- 羽毛1kgを燃やすと約1.8kgのCO2が発生
  ➡CO2削減（燃やすと自然界に戻るだけ）

- 羽毛は100年以上の使用可能
  ➡（使い続けて）木材のように炭素固定化を

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

②行動～取り組み紹介（一部）～

#	対象	改善項目	詳細	効果（数値は概算にて計算、羽毛1kgで1.8kgの二酸化炭素計算（焼却時））
1	CO2削減	羽毛 リサイクル （一般用）	焼却から 循環資源へ	数値：246t-CO2の排出量削減 対象期間：2015年6月～2019年9月 内訳：羽毛ふとん：122,000枚（羽毛134,200kg） ダウンジャケット：26,000枚（羽毛2,600kg）
2	CO2削減	羽毛 リサイクル （業務用）	焼却から 循環資源へ	数値：144t-CO2の排出量削減 対象期間：2014年3月～2018年2月 内訳：精毛：51t（洗浄後の羽毛重量） 寝装：29t（洗浄後の羽毛重量）
3	CO2排出量 削減	・小型貫流蒸気 ボイラー ・水冷式コンプレッサー ・焼却炉	使用時に 熱回収	数値：310t-CO2/年の二酸化炭素排出量削減 対象期間：2018年3月～2019年2月 内訳：使用時に熱回収を行い、65℃の温水（15,000t/年）を生成
4	電力	水冷式エアコン	・電力削減 ・使用時に 熱回収	数値：業務用クーラーを９台から３台へ削減し、６割の電力カット 対象期間：2006年～現在 内訳：水冷式エアコンを導入し、16℃の地下水を汲み上げ使用 D社製の同程度の空冷の圧縮電動機比にて、電力削減を実現

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

③結果

環境省の令和元年度「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業」への参加決定について

環境省
Ministry of the Environment

本文へ | 音声読み上げ・文字拡

Google カスタム検索

トピックス一覧 | 新着情報一覧

ホーム | 環境省のご案内 | 政策分野・行政活動 | 環境基準・法令等 | 白書・統計・資料 | 申請・

報道発表資料

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 令和元年度「SBT目標設定支援事業」、「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事

令和元年8月6日 地球環境

この記事を印刷

令和元年度「SBT目標設定支援事業」、「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業」参加企業決定について

環境省では今般、「SBT目標設定支援事業」及び「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業」に参加する企業を決定いたしましたのでお知らせいたします。

1．支援事業への参加企業決定について

「SBT目標設定支援事業」及び「中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業」について、令和元年6月25 日から7月26 日まで個社別支援への参加企業を募集した結果、それぞれ35件、17件の応募があり、業種・分野の多様性、企業の規模、SBT目標設定への意欲などを総合的に検討し、以下のとおり支援事業への参加企業を決定しました。

○SBT目標設定支援事業への参加企業:20社

(SBT目標設定支援事業及びサプライチェーン排出量算定支援事業への参加企業:5社)

○中小企業向けSBT・再エネ100%目標設定支援事業への参加企業:17社

- 石井造園株式会社
- 株式会社エコ・プラン
- 加山興業株式会社
- カルネコ株式会社
- 河田フェザー株式会社
- 三甲株式会社
- 三和興産株式会社
- 株式会社ジェネックス
- 株式会社TBM
- 株式会社戸田家
- 深田電機株式会社
- 株式会社マルワ
- 株式会社都田建設
- 株式会社名城ナノカーボン

環境省ウェブサイトより

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

③結果～表彰関係の写真紹介～

第二回みえ環境大賞
環境活動部門

2017年愛知環境賞
優秀賞

経済雑誌「Forbs」様での
特集

©2020 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.

KAWADA FEATHER Co.,Ltd

河田フェザーホームページ
https://kwd.jp

KAWADA ONLINE SHOP
羽毛ふとんのリフォーム
https://kawada.shop/reform/

SDGs勉強会の問い合わせ先

SDGs推進室 室長
黒田 健 （くろだ たけし）
携帯 ：080-3593-2772
メール：kuroda9696@kawada.net

©2019 Kawada Feather Co. Ltd. All Rights Reserved.